

資 料

平成 18 年度長野県児童・生徒の「歯・口腔」の診査の統計調査結果について (その 1) 高校生の受診率とう歯保有者率について

近藤 武

概要：長野県では、学校保健統計について文部科学省の標本調査のほかに、県独自の全数調査が行われている。この結果の概要、統計値は各年度の「学校保健統計調査報告」として公表されている。今回、平成 17、18 年度報告書から、高等学校「歯・口腔」の項目を抽出し、そのうち、う歯（むし歯）保有者についてまとめたので報告する。

対象者は長野県下に在籍する高校生（15～17 歳）で、総数は約 60,000 人である。平成 18 年度の永久歯う歯保有者率は 15 歳男子 59.6%、女子 65.9% であった。対前年比増減率をみると、3～5% の減少がみられた。また、年齢別の年間増減率では 3～5% の増加がみられた。

索引用語：う歯保有者率、高校生、歯・口腔の診査